

り 災 明 細 書 (1)

1 住所のり災状況

り災者氏名	公立太郎					
住居の種別	自宅・公務員宿舎・公営住宅・借家・借間					
構造	木造モルタル塗二階建					
り災前の住居	住居の面積	単価	総評価額	被害の状況	被害面積	総被害額
	40坪	坪35万	1,400万		20坪	700万
家族の状況	氏名	続柄	扶養・非扶養の別	同居・別居の別	摘要	
	公立あやめ	妻	扶養・非扶養	同居・別居	会社員	
	〃 慎吾	子	扶養・非扶養	同居・別居	大学2年	
	〃 もも子	子	扶養・非扶養	同居・別居	高校1年	
	〃 ゆり	母	扶養・非扶養	同居・別居	無職	
			扶養・非扶養	同居・別居		
			扶養・非扶養	同居・別居		
			扶養・非扶養	同居・別居		

※1 「り災前の住居」の「単価」及び「総評価額」は、同一の住居を新たに建築すると仮定した場合の見積額を記入し、「総被害額」は、復旧するための総費用（契約額又は見積額）を記入してください。

※2 家族の中に公立学校共済組合員がいる場合には、「摘要」欄にその勤務先を記入してください。

○添付書類等

- 住居の平面図
- 上記の平面図の写しにり災箇所を朱書し、被害状況の説明を記入したもの
- 被害の状況を確認できる写真
- り災住居の所在地を示した略図（現地調査用の案内図）
- 組合員及び組合員と別居している被扶養者の両者がともにり災した場合にあっては、り災明細書及び添付書類等はそれぞれ別個に作成し、添付してください。